２つのダイナミックレンジ制御方式について

■はじめに

本書では、WV-X4171/WV-X4571Lで設定可能な2種類のダイナミックレンジ制御（ワイドダイナミックレンジおよびスーパーダイナミック）の特徴について記載しております。
ワイドダイナミックレンジまたはスーパーダイナミックを有効にした場合の画像の見え方の参考にしてください。
設置状況や周囲環境の変化の影響により、本書の画像の見え方とは異なる場合がありますので、設置時や設置後にワイドダイナミックレンジまたはスーパーダイナミックを有効にしてご利用される場合は、画像の見え方を必ず確認してから設定されることをお勧めします。

2018年３月現在
パナソニック（株）CNS社　セキュリティシステム事業部

ダイナミックレンジ制御別の特徴・シーン別の有効性

ここでは、ワイドダイナミックレンジとスーパーダイナミックを比較した場合の特徴を記載しています。
ワイドダイナミックレンジまたはスーパーダイナミックを有効にする場合は「ダイナミックレンジ制御別の特徴」・「シーン別の有効性」の表や次ページ以降の画像を参考にして実際の設置・運用シーンに応じて選定してください。

ダイナミックレンジ制御別の特徴

項 目	ワイド ダイナミックレンジ	スーパー ダイナミック
最大ダイナミックレンジ	狭い	広い
フレームレート	最大30fps	最大15fps
合成残像	無し	有り*1
明るい部分	白とびの傾向あり	視認性が良い
中間の明るさ	階調豊か	階調乏しい

*1: 動いている被写体に発生する場合があります。

シーン別の有効性

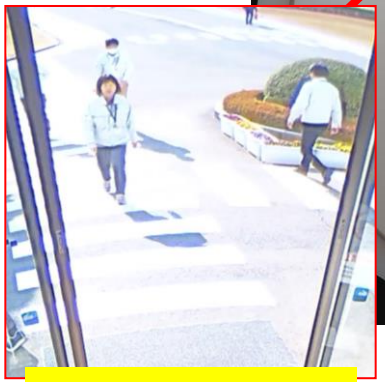
シーン	ワイド ダイナミックレンジ	スーパー ダイナミック
エントランス（屋外／屋内）	△	○
エントランス（逆光・動き）	○	△
エントランス（屋内順光）	○	○
屋外　夜間	△	○
屋外夜間　IR-Light光下 ※WV-X4571Lのみ	○	△
スポット光（ナンバープレート反射など）	△	○

２つのダイナミックレンジ制御方式の画像比較（例１）

■エントランス（屋外／屋内）

ワイドダイナミックレンジ：△

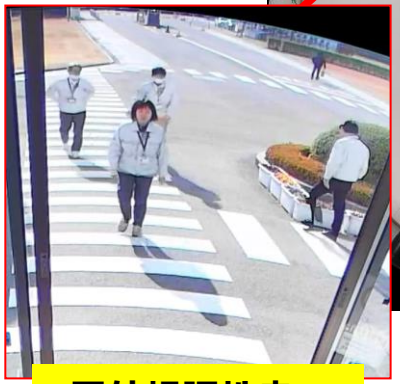
屋内視認性弱い



屋外視認性弱い

スーパーダイナミック：○

屋内視認性良い

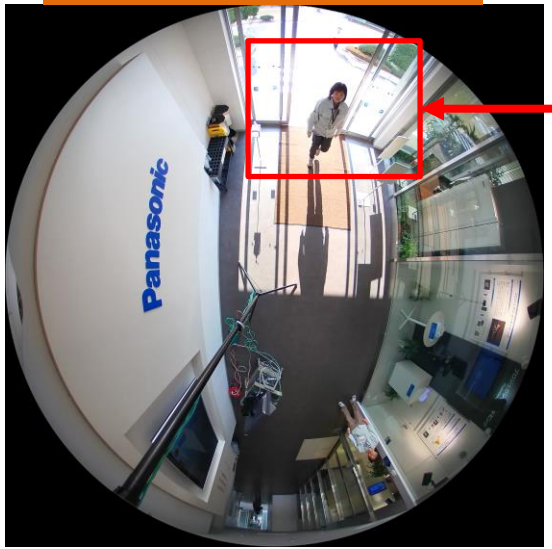


屋外視認性良い

２つのダイナミックレンジ制御方式の画像比較（例２）

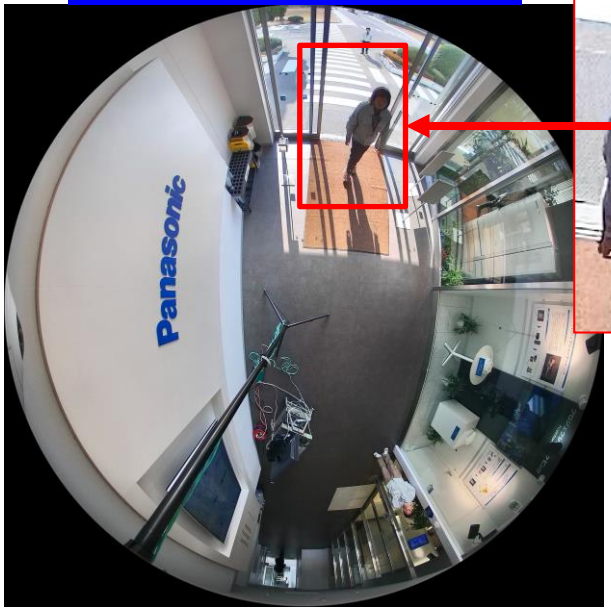
■エントランス（逆光・動き）

ワイドダイナミックレンジ：○



合成残像なし
顔視認性良い

スーパーダイナミック：△



合成残像あり
顔視認性弱い

２つのダイナミックレンジ制御方式の画像比較（例３）

■エントランス（屋内順光）

ワイドダイナミックレンジ： ○

顔階調感良い
プレートが白飛び

スーパーダイナミック： ○

プレートが見える

２つのダイナミックレンジ制御方式の画像比較（例４）

■屋外　夜間

ワイドダイナミックレンジ：　△

視認性弱い

スーパーダイナミック：　○

視認性良い

２つのダイナミックレンジ制御方式の画像比較（例５）

■屋外夜間　IR-Light光下（WV-X4571Lのみ）

ワイドダイナミックレンジ：○

顔視認性良い

スーパーダイナミック：△

顔視認性弱い

２つのダイナミックレンジ制御方式の画像比較（例６）

■スポット光

ワイドダイナミックレンジ：△

視認性弱い

スーパーダイナミック：○

視認性良い

改定履歴

年月	改定内容
2018年3月	初版作成